

平成 20 年 4 月 8 日
国際石油開発帝石ホールディングス株式会社

個人所有パソコンのウィルス感染による情報流出について

弊社の子会社である帝国石油株式会社の社員の個人所有パソコンがウィルスに感染したことにより、パソコン内にあった情報が、ファイル交換ソフト「Share(シェア)」を介して流出したことを 4 月 2 日確認しました。流出した情報には、業務委託先企業等の関連書類等が一部含まれておりますが、大部分が社内資料で、業務上の機密情報等は含まれておりません。

弊社グループではこれまで情報管理に対する取り組みの徹底に努めてまいりましたが、今回このような情報流出が発生し、関係者の方々にご迷惑、ご心配をおかけすることになりましたことを深くお詫び申し上げます。

弊社グループといたしましては、今回の事態を深く反省し、情報資産管理の重要性を改めて弊社グループ社員に周知徹底するとともに、業務情報の社外持ち出しに関する手続きを厳格化するなど、管理体制の強化等によって再発防止に努めてまいり所存であります。

以上